

聖光学院校友会会報 NO. 1

発行：横浜市中区港ノ上108 聖光学院校友会 昭和61年1月10日

「校友会会報」発行によせて

校友会会長 友田 基

この度、校友会の新しい企画として、「聖光コーパー」にそえて、校友会独自の「聖光学院校友会会報」をお送りする運びとなりました。担当の理事は、高倉、石川、小菅の各氏です。

一定の資金が費されるまで、会の活動はなるべくお金を使わずに進める方針ですので、始めはあまりパッとしたイラストや写真などはのりませんが、おおい内容ともども充実してゆくことと思います。校友の方で、編集に携わりたい方がおいでになりましたら御連絡ください。

この会報の編集目的の一つは、校友どうしのコミュニケーションを活発にするとともにあります。現時点では、校友の縁の連絡は決して良いとは申せません。同じ職場に勤めていた校友どうしが、偶然に酒の席で先輩、後輩であることを知ったという話を耳にすることがしばしばです。そしてもっと早く知っていたら仕事のひとつも頼んだのに、と続くのがおきまうのコースです。先日、校友であり、また現在聖光の美術指導の先生でもある和田氏の依頼がありました。このことを知っておられた校友はそれほど多くなかったのではないしょうか。せつかく港ノ上108番地で学んだものどうしが、これでは残念です。広報編集部ではこの種の情報を募集します。

校友会では既に住所録をお配りしましたが、今後はこれをもっと発展させてゆき、職業別、会社別、学校別の名簿を作ってゆく計画をたてています。そして、例えば、いま聖光で学んでいる生徒の学習指導、つまり家庭教師などもすべて会をとおして、卒業生に受けもたせようと考えています。理想としては、まかなえる仕事はすべて卒業生どうしでまかなえるような体制をつくってゆきたいものだと考えております。例えば「お知らせコーナー」では校友の自己PRなども受け付けておりますので、御利用ください。

「卒業生の話を聞く会」

——卒業生による在校生(高一)への進路指導——

5月より、進路指導の一環として高校1年生を対象にして「卒業生の話を聞く会」が始まった。この企画は、高一の担任である井澤、大野両先生を中心にすすめられている。聖光では、高二になる文系・理系の二コースにのめられることになっており、この進路選択の前に社会人として活動されている各分野の先輩から生の声を聞くという企画である。毎回、講師者に対しては熱心な質問があげられている。「その仕事の社会的役割は?」「どんな時に職業人としての喜びを感じますか?」などの他、「年収はいくらですか?」というような質問もあり、講師者が喜ばしてしまいう一幕もあった。

☆5月22日(水) (第一回)

- | |
|----------------|
| 永井 創氏 ① 弁護士 |
| 逢木 裕氏 ② モービル石橋 |
| 久場 清弘氏 ③ 一般職富士 |

☆7月3日(水) (第二回)

- | |
|-------------------|
| 嶋長 秀実氏 ① 社会福祉主事 |
| 渡部 一博氏 ② 北里大医学部講師 |

☆7月13日(土) (第三回)

- | |
|------------------------|
| 森田 茂紀氏 ③ 東大農学部助手 |
| 高倉 俊一氏 ④ 歯科開業医 |
| 浜辺 修一氏 ⑤ 東洋建設工事課長 |
| 小野寺一夫氏 ⑥ キヤスコターミナルLTD. |

☆10月18日(火) (第四回)

- | |
|-----------------------|
| 嶋野 和幸氏 ④ 友友信託銀行業務推進役員 |
| 福山 泰氏 ⑤ 時事通信社社外幹部 |

☆12月7日(土) (第五回)

- | |
|--------------------------|
| 嶋野 長明氏 ④ 富士通草木研究所材料室長 |
| 結美 美明氏 ⑤ 日蓮区守屋教育会館カウンセラー |
| 田中 伸男氏 ⑥ 通産省 日米交渉などを担当 |

☆12月21日(土) (第六回)

- | |
|-------------------------------------|
| 9:00 - 9:40 鈴木 尊氏 ③ 動物病院院長 |
| 9:40 - 10:20 小松 洋氏 ④ 電通 コピーライター |
| 10:20 - 11:10 津 肇宏氏 ⑤ 中外製薬研究本部主査 |
| 11:10 - 11:50 中嶋 成彦氏 ⑥ 富士フィルム足柄工場係長 |

☆3月18日(土) (第七回)

- | |
|------------------------------|
| 1:30 - 1:40 村上 和夫氏 ⑤ 昭和シェル石橋 |
| 1:40 - 2:30 河野 純一氏 ⑥ 市大助教授 |
| 2:30 - 3:10 福沢 悠氏 ⑦ 高野中学教諭 |
| 3:10 - 3:50 小田 和正氏 ⑧ オフコース |

学校施設の利用についてのお知らせ

学校施設の休日利用についてはコーパー誌上等で、ご連絡いたしてまいりました。年々、利用者も増し、日曜日の学校は卒業生、その家族、友人などでにぎわっております。利用できるのは在校生の試合や練習のない時です。使用できる施設は、今までテニスコート、野球場、サッカー場が中心でしたが、昭和61年1月より、体育館(バレーボール、バスケットボール、バドミントン可)等の屋内施設も利用できるようになりました。施設の利用については、卒業